

認知症ケア講師養成の極意

リレー連載

～きらめき介護塾の取り組み～

(社)きらめき認知症トレーナー協会
トレーナー 青野桂子



バスガイドから介護士へ転身。現在は介護講師として活動。介護福祉士、ケアマネジャー受験などの対策講座も担当。介護福祉士養成校にて兼任教員も務める。全国の事業所にて研修を実施、指導するかたわら一般企業の介護離職防止のための啓発・研修にも力を注ぐ。

最終回 トレーナーとしての活動

設立から2年で 受講者数5万人

「1日でも早く、1人も多く、全国に伝えたい」という理念のもと2015年に設立された一般社団法人きらめき認知症トレーナー協会では、きらめき認知症トレーナー201名、きらめき認知症スター451名が今日も全国で活躍しています。

設立2年でフレンズ(受講者)は5万人以上に達しています(3月1日現在)。私は介護を生業として22年、今は現場を離れ介護講師として年間300回近くの講義・講演を行っています。

同時に近畿地区に所属する「きらめき認知症トレーナー」の1人としても活動を続けています。

2年前までは自作のスライドを使用し認知症ケア研修を実施していましたが、きらめき認知症トレーナーに準備された「スライド」と「台本」を使用して以来、内容的確さ、ゲームやクイズを交え楽しみなから学ぶスタイルの研修は、全国どの会場でも好評をいただいております。現在では介護福祉士養成課程の授業でも活用しています。

介護 Biz

研修講師にプラスの価値を

私は介護講師として活動する中で、きらめき認知症トレーナーのスライドと台本に出会うことによって多くの講演依頼が舞い込むようになりました。準備されたスライドを、台本に沿って読み、伝える。とても単純な事なのですが、そのメソッドのおかげで私は今まで以上の収入を得ることが出来ました。私自身が培った知識、介護現場での経験、伝えたい内容、伝える技術、そのすべてをきらめきメソッドが底上げしてくれました。

きらめき認知症トレーナー協会の中では、報酬に関する規定はありません。それぞれの会員が研修を実施する際に自分で自分の価値

を定めることができます。

身近な人に伝える、職場内の研修に活用する、私のように講師としてお招きいただき収入を得ることも可能です。1人ひとりの会員が協会の理念のもと活動しています。これはトレーナー、スター養成が認知症を学ぶものではなく、認知症のひとの気持ちを伝えるための内容であることが大きく影響しています。

「伝え方」学び

新たな収入源に

養成では「伝える、を、伝える」ことを目的とし、研修講師としてスタートラインに立てるようスライドと台本が準備され、伝え方を徹底的に学ぶことができます。

ます。現場のスタッフの方、すでに研修講師として活動されている方、介護以外の業界の方など、様々なトレーナー、スターが誕生しています。

研修を実施して収入を得ることは責任と遣り甲斐をもたらします。認知症の人の気持ちを伝えるだけではなく、自分自身が認知症と向き合うきっかけにもなります。会員同士で支え合い、講師としてデビューする仲間を応援しながら、私はきらめき認知症トレーナーとして今日も背筋を伸ばして研修を実施しています。